

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和7年第47週(令和7年11月17日~11月23日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1		No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症(ARI)※2	7,598	80.83	—	↗	11	突発性発しん	5	0.09	0.21	
2	インフルエンザ※3	2,828	30.09	6.85	↗	12	ヘルパンギーナ	2	0.04	0.21	
3	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	95	1.01	—	↖	13	流行性耳下腺炎	2	0.04	0.03	
4	RSウイルス感染症	63	1.11	0.19	↗	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.02	
5	咽頭結膜熱	32	0.56	0.85	↗	15	流行性角結膜炎	27	1.42	0.61	↗
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	113	1.98	1.26	↖	16	細菌性髓膜炎	0	0.00	0.01	
7	感染性胃腸炎	219	3.84	3.20	➡	17	無菌性髓膜炎	0	0.00	0.02	
8	水痘	13	0.23	0.14		18	マイコプラズマ肺炎	36	1.80	0.81	↗
9	手足口病	6	0.11	0.81		19	クラミジア肺炎※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	40	0.70	0.01	↗	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2~6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点(内科)	ARI定点(小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1~3	1~13	14,15	16~20
定点数	37	57	19	20

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↖	1:1.5~2の増減
微増減	↗	↖	1:1.1~1.5の増減
横ばい	➡		ほとんど増減なし

●インフルエンザの定点当たり報告患者数が西部東及び広島市保健所管内で警報開始基準値(定点当たり:30)を上回りました。インフルエンザの流行が今後さらに拡大する可能性があることから、令和7年11月27日、県内に「インフルエンザ警報」を発令しました。

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況(定点当たり)						
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
伝染性紅斑	2	1	—	警報発令中(R7.5.22発令)	0.29	2.00	1.00	0.00	0.64	0.25	1.00
インフルエンザ	30	10	10	警報発令(R7.11.27発令)	21.00	49.38	21.67	22.80	40.03	14.75	22.75

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患なし
●急減疾患なし

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	5	結核	5			3		1		1
三類	0	発生なし	0							
四類	4	つつが虫病 レジオネラ症	1 3	1						
五類	19	侵襲性肺炎球菌感染症 梅毒 百日咳	1 6 12		4			2		6

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部 … 三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>